

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
出雲市	高松地区	令和3年 3月31日	年 月 日

### 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	393.6 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	265.9 ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	142.2 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	111.6 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.2 ha
④地区内において今後中心経営体引き受ける意向のある耕作面積の合計	45.1 ha
(備考)	

### 2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規就農する作物に偏りがある。水稻ではなく果樹(ぶどう等)を選択されることが多い。</li> <li>・用排水等の施設の老朽化が進んでいる。</li> <li>・農地の水路管理等に関し、地権者の協力、理解がない。</li> <li>・耕作放棄地、遊休農地が増加。</li> <li>・地区内に集落営農組織が少ない。</li> </ul>
--

### 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

高松地区の農地地用については地区のエリア分けを行い、エリアに近い中心経営体に集積、集約し対応していく。
担い手不在集落等の対応として、新たな担い手組織の立ち上げを支援・育成していくほか、地域外から、入作を希望する認定農業者等を受け入れを促進する。
若い新規就農者を地域全体で支援し中心経営体に育成することで集積・集約化率の向上を図る。

### (参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
			ha		ha	
			ha		ha	
			ha		ha	
計	41経営体		297.7 ha		342.8 ha	

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
出雲市	荒茅地区	令和3年 3月31日	年 月 日

### 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	104.3 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	69.4 ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	33.7 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	26.0 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.0 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計 (備考)	7.5 ha

### 2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・営農組織構成員が高齢化しているが、営農組織に新たに入も人がいない。</li> <li>・営農組織の高齢化により耕作面積を拡大できない。</li> <li>・田はある程度集積が進んでいるが、畑は耕作放棄で放置されたハウスの撤去・管理が課題となっている。</li> <li>・農業機械の更新が負担となっている。</li> <li>・農地バンクが機能していないため、農地の情報が分からない。</li> </ul>
---

### 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

水田については地区内の中心経営体をエリアごとに配分し集約化を図っていく。
退職帰農者等を育成し営農組織に参画してもらい、経営の規模拡大、集約化を図っていく。
中心経営体ではないが、外国人労働者の受け入れを促進し担い手として対応する。
畑地(樹園地)については、入作を希望する認定農業者等を受け入れることで対応していく。
農地の出し手にも営農活動に参加してもらい、将来的に担い手になってもらう。

### (参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
			ha		ha	
			ha		ha	
			ha		ha	
計	14経営体		96.0 ha		103.5 ha	

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
出雲市	園地区	令和3年 3月31日	年 月 日

## 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	208.4 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	125.5 ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	70.7 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	54.8 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.3 ha
④地区内において今後中心経営体引き受ける意向のある耕作面積の合計 (備考)	14.8 ha

## 2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・営農組織構成員が高齢化しているが、営農組織に新たに入る人もいない。</li> <li>・営農組織の高齢化により耕作面積を拡大できない。</li> <li>・田はある程度集積が進んでいるが、畑は耕作放棄で放置されたハウスの撤去・管理が課題となっている。</li> <li>・農業機械の更新が負担となっている。</li> <li>・獣害(アナグマ)が増えている。</li> </ul>
--

## 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

園地区の農地利用については水田は地区内の営農組織で担っていくほか、畑地(樹園地)については、地区内の中心経営体で担うこととするが、不足する場合は入作を希望する認定農業者、認定新規就農者を受け入れることで対応していく。
園地区の圃場整備に伴い更に整備区域内で集約化を進めるとともに、農地の出し手に対して積極的に農作業に参加してもらい営農組織の維持及び規模拡大を図っていく。
営農組合員が自ら狩猟免許を取得し、鳥獣被害防止に努め、農地の環境維持を図る。

## (参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
			ha		ha	
			ha		ha	
			ha		ha	
計	17経営体		79.7 ha		94.5 ha	

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
出雲市	大社地区	令和3年 3月31日	年 月 日

## 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	492.8 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	308.7 ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	159.9 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	137.8 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	3.9 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計 (備考)	11.7 ha

## 2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・用排水路が老朽化し水漏れしている地域がある。</li> <li>・水が来ない、来ても塩害など地域特有の問題がある。</li> <li>・水稻については、担い手育成協議会を中心にある程度担い手育成は進んでいるが、畑については、担い手の育成は進んでいない。</li> <li>・畑(ぶどう園)では、耕作放棄で放置されたハウスの撤去・管理が課題となっている。</li> </ul>
---

## 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

大社地区の農地利用について、水田はエリアごとに担当する中心経営体で担っていく。担い手が不足する場合は、地区外の認定農業者等を受け入れることで対応する。
畑地(樹園地)については、主に地区内の中心経営体で担い、不足する場合は、入作を希望する認定農業者等を受け入れることで対応していく。

## (参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
			ha		ha	
			ha		ha	
			ha		ha	
計	48経営体		197.4 ha		209.1 ha	